



2016年9月
あおぞら保育園
あおぞら第2保育園
あおぞら谷津保育園

9月は、夏の疲れが一番出やすい時期です。
秋には、運動会・芋ほり・遠足など行事がたくさん控えています。
生活リズムを整え、子どもも大人も元気に過ごせるようにしていきたいですね！



9月9日は救急の日



救急箱の点検をしましょう

救急箱の中身はそろっていますか？
薬などの期限はきれていませんか？

<用意しておきたい救急用品>

体温計・救急絆創膏（バンドエイド等）
包帯・滅菌ガーゼ・綿棒・脱脂綿・三角巾
ピンセット・毛抜き・はさみ・水まくら
水のペットボトル（500ml）

切り傷・すり傷対応について

子どもの行動範囲が広がるに従って、ケガが多くなります。
ケガをすると消毒をしたくなりますが、消毒をすることによって、傷口の組織も死ぬことになり、治りを遅らせてしまうので、消毒はしない方が早く治ります。

<患部を流水できれいに洗い流しましょう>

* 傷口の汚れを流水できれいに洗い流す
* 絆創膏やガーゼなどで保護する
これだけでいいの？と思ってしまいますが、これだけで充分なのです。

<医師の診断が必要な傷>

* すり傷の下の組織が異常に腫れて痛みがひどい
* 汚い泥にまみれた傷
* 傷口に異物（とげ・石・砂・ガラスの破片等）が残っているとき

子どもの病気は、おとなとちがいます

子どもの病気の症状で迷った時は、すぐに受診が必要なのか、ホームケアで様子を見てもいいのかなど相談できると安心ですね。

横浜市救急相談センター

平成28年6月1日(水)18時から24時間対応!

急な病気やけがで受診の相談をしたいときは…

シャープ # 7 1 1 9

(携帯電話、PHS、フッシュ回線の固定電話)

または ☎045-222-7119 (すべての電話でご利用いただけます)

看護師がお答えします

どこで受診したらいいの？



音声案内が流れ始めたら

電話機の1を選択

そのとき受診可能な病院・診療所の案内
救急医療情報センター
年中無休/24時間対応
☎045-212-3808(聴覚障害者専用)
FAX受付後に病院・診療所と調整の上、折り返します。

ご利用時の留意事項

お薬の飲み方などの質問や、現在かかっている病気の健康相談、セカンドオピニオン等についてはお受けできません。必ず病院・診療所に受診が可能か電話でご確認の上、お出かけください。

病院や診療所へ行った方がいいの？
救急車を呼んだ方がいいの？



音声案内が流れ始めたら

電話機の2を選択

症状に基づく緊急性や受診の必要性についてアドバイス
救急電話相談
年中無休/24時間対応

緊急時はすぐに**119**番で救急車を呼びましょう!

子どもの事故予防～不慮の事故から子どもを守ろう～

1歳以上の子どもの死亡原因の**第1位**は「**不慮の事故**」です。
 死亡に至らなくても、医療機関を受診した例も多く、また、事故の**半数以上が家庭内**で起こっています。事故の内容は子どもの年齢や発達段階と密接な関係があります。
 いつ頃、どのような事故が起こりやすいかを知り、子どもの周りの環境を子どもの目線で見直すことが、事故を予防するために大切です。

あっ! こが危ないさっそく点検を

下のイラストを参考に、致命的な事故を未然に防ぎましょう

転落して頭を強打する危険



ひもで首がしまって窒息する危険



熱湯をかぶってやけどする危険



眼に火がついてやけどする危険



息ができなくて窒息する危険



のどに詰まって窒息する危険



車中に放置され熱中症になる危険



湯・水の中に落ちて溺れる危険



(くわえたまま) 転倒してのどの奥深くに突き刺さる危険

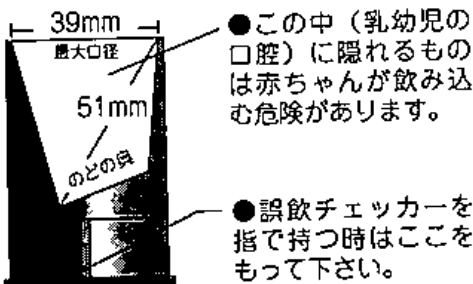


(自転車ごと) 転倒して頭を強打する危険



参考：横浜市 こども青少年局

《誤飲チェッカー》



直径 **39mm** の中に入るものは、子どもの口の中に入り、飲み込んだり、窒息する危険があります。
子どもの手の届かないところに置きましょう。

参考：トイレットペーパーのロール芯を通るものは危険です！
 保育園では誤飲チェッカー(左図)を用いて確認しています